

別記様式第3号(第4条関係)

宇治市長宛て

農業委員応募書

## 1 応募書

ふりがな	うじ たろう	性別	生年月日(年齢)
氏名	宇 治 太 郎	男	昭和◆◆年◆月◆日(▲▲歳)
住所	(郵便番号 611-8501) 宇治市宇治琵琶33番地	電話番号	固定(0774-22-3141) 携帯(090-0000-0000)
職業	勤務先の名称	勤務先の所在地	
① 農業 2 農業(兼 ) 3 自営業 4 会社員 5 その他( )		(郵便番号 — )	
その他記載すべき経歴	就任等年月日	職名、役職名等	
	昭和60年4月1日～ 平成22年4月1日～ 平成23年7月20日～	就農 宇治市〇〇生産組合組合長 宇治市農業委員会委員	
農業経営の状況	経営形態	① 専業 2 兼業 3 自家消費	
	耕作面積	自作地 借地	30,000 平方メートル 3,500 平方メートル
	主な作付品目	水稻、施設野菜(伏見とうがらし)	
認定農業者等 2の具体的な名称※ ( )	① 認定農業者 である。 2 認定農業者に準ずる者※ である。 3 該当なし	農地利用最適化 推進委員への推 薦状況	1 応募している。 ② 応募していない。
応募の理由	(理由の例) 大学で学んだ農業の知識を活かし、現在水稻栽培や3棟のガラスハウス において伏見とうがらしなどの施設野菜の栽培を行っている。 現在認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大 を実践し、精力的に活動している。また、地域農業や農家情報に精通して おり、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会 業務に貢献できると考える。 農地の最適化を重点的に推進することや農地法に基づく農地の取得や転用 など適正な農地利用を進めて行くことへ興味があり、地域の状況も把握でき ていることから、その知識を活かせる農業委員に応募した。		
添付書類	1 同意書 2 本籍が記載された住民票の写し(3箇月以内に交付された ものに限る。)		

※ 「認定農業者に準ずる者」とは、認定農業者であつた者、認定農業者の行う農業に従事し、その経営に参画する親族、認定就農者、集落営農組織の役員、農業士、地域計画に位置付けられた農業者、基本構想水準到達者等をいう。

## 2 同意書

宇治市長宛て

### 農業委員応募者同意書

私は、農業委員の募集に応募するに当たり、農業委員応募書に記載した事項（住所、勤務先、生年月日及び電話番号を除く。）を宇治市ホームページにおいて公表されることに同意します。

**令和 8 年 2 月 18 日**

候補者 住所 **宇治市宇治琵琶33番地**

氏名 **宇 治 太 郎**

宇  
治